

## 闇バイト防止特別授業を実施！！



藤沢翔陵高等学校において、闇バイト疑似体験ゲーム「レイの失踪」と詐欺電話やネット詐欺から守る防犯アプリ「トレンドマイクロ 詐欺バスター」（以下、「詐欺バスター」という。）を用いて、闇バイト防止に向けた特別授業を実施。生徒が、ゲームやアプリによって、SNS上における闇バイトの危険性を見抜く力を学びました。

日 時 2025年（令和7年）7月11日（金）  
午後1時30分から午後3時30分まで

場 所 藤沢翔陵高等学校（藤沢市善行7丁目1-3）

当日は、藤沢翔陵高校の教諭と生徒（30名）、「レイの失踪」制作の株式会社 Classroom Adventure 今井氏、トレンドマイクロ株式会社丸尾氏、藤沢北警察署署員、藤沢市職員が参加して、特別授業を実施。



授業では、ゲーム「レイの失踪」と、アプリ「詐欺バスター」により、生徒が自らリスクを体験し、対処法を学ぶ実践的な情報リテラシー教育を藤沢市内で実現。

「レイの失踪」は、実在の事件をもとに構成されたストーリーを通じて、闇バイトに加担してしまう過程やその背後にある心理を追体験できる教育ゲームで、最新の手口や対処法だけでなく、なぜ人は騙されてしまうのかを“自分ごと”として生徒が体験。



「詐欺バスター」は、詐欺対策に特化したスマホ向けアプリで、詐欺の可能性のある電話をブロックするほか、メール、広告、Web ページの詐欺判定、ディープフェイクを用いたビデオ通話の検出など、詐欺に対する様々な機能を搭載。

本授業では、詐欺チェック（生成 AI による詐欺判定）機能を用いて、「レイの失踪」に出てくる闇バイトへの勧誘コンテンツをチェックし、詐欺を見抜き、正

しく対処するための具体的な知識と行動を学びました。



授業の最後には、藤沢北警察署署員から、闇バイトは犯罪であり、加担したら必ず捕まるので絶対にしないようにと注意を呼びかけました。

本特別授業を通じて、闇バイトに加担してしまう可能性のある青少年への啓発を行うと共に、生徒から家庭や周囲の大人たちへも情報が波及することで、特殊詐欺被害の防止に繋げ、市内における防犯対策の強化を図りました。

今後も藤沢市は、迷惑電話防止機能付電話機等購入費補助制度及び迷惑電話防止機器貸出し制度とともに、加害者・被害者をうまない防犯対策に取り組んでいきます。

(事務担当 防犯交通安全課)